



議会だより よつかいどう



市議会ホームページ

発行：四街道市議会
〒284-8555 四街道市鹿渡無番地
編集：広報広聴特別委員会
TEL.043-421-6152 FAX.043-424-2016



ふるさとの風景（九十九里浜）

主な内容

- 令和7年第2回定例会概要 … 2～5
- 議決結果一覧…………… 6
- 一般質問…………… 7～15
- 傍聴について…………… 15
- 全国市議会議長会表彰…………… 16

次回の定例会は

9月1日～29日の予定です

会期日程案は16ページをご覧ください。

本会議の様子は、市議会ホームページでもご覧になれます。

（生中継と録画中継があります）

主な議案の概要及び委員会審査概要

第2回（6月）定例会では、令和7年度一般会計補正予算、条例の廃止及び改正などの議案13件、発議案2件、陳情1件の審議や議決が行われました。

主な議案と委員会での審査内容は次のとおりです。

（議決結果一覧は6ページに掲載）



▲上程議案
議決結果

議員発議

発議案第4号 義務教育費
国庫負担制度の堅持に関する
意見書の提出について（可決）

制度の廃止や、国の負担割合
が下げられた場合、義務教育の
水準に格差が生まれることか
ら、制度の堅持を求める意見書
の提出を提案するもの。

発議案第5号 国における令
和8年度教育予算拡充に関す
る意見書の提出について（可決）

子どもたちの健全育成を目指
し豊かな教育を実現させるため
に、教育環境の整備が必要なこ
とから、予算の拡充を求める意
見書の提出を提案するもの。



総務常任委員会

議案第4号 四街道市予算の
執行に関する市長の調査等
の対象となる法人を定める
条例を廃止する条例の制定
について（可決）

本市の出資割合が変更になっ
たことに伴い、条例で定める法

人が調査等の対象外となったこ
とから、本条例を廃止するもの。

質

公益財団法人印旛郡市
文化財センターへの出
資団体に柏市が加わったことに
より、本市の出資割合が4分の
1から5分の1に変更となり、
それに伴い本条例を廃止すると
のことだが、本市の出資額自体
に変動がないなか、本条例を廃
止することによる問題は生じな
いか。

答

この調査権は地方自治
法の規定に基づく権限
で、調査権を行使しうる対象に
ついては条例で定めることと
なっている。

今回、出資割合が減少するこ
とにより地方自治法が定める調
査対象の要件を満たさなくなる
ため、調査対象を定める条例の
廃止を提案するものである。

法の規定に基づく強い権限は
行使できなくなるが、出資先の
法人として、経営状況等を注視
していく必要があるというところ
は今後も変わらない。

議案第7号 財産の取得につ
いて（可決）

ノートパソコン等備品を更新
するもの。

質

パソコン1台当たり
10万円程度で調達する
ようだが、スペックの詳細につ
いて説明を。

答

スペックについては、業
務で使用するシステム
などのベンダーと協議のうえ、
通常スペックと高スペックに分
けて調達する。両スペックとも、
15・6型のノートパソコンで、
OSはウインドウズ11プロ、64
ビットである。

通常スペックについては、C
PUはコア i3、13世代以降、
メモリは8ギガバイト、スト
レージはSSD 256ギガバイ
トである。なお、マイクロソフ
トオフィスは含まない。
高スペックについては、CP
Uはコア i5、13世代以降、メ
モリは16ギガバイト、ストレ
ージはSSD 512ギガバイトと
している。

議案第8号 財産の取得について (可決)

老朽化により性能が低下した消防車両を更新整備し、災害対応能力の向上を図るもの。

質

購入する消防車両は国内メーカーが製造するものか。

また、修理が必要になった場合、部品等の調達に問題はないか。

答

車体は日野自動車株式会社が製造するものである。

修理等が必要な場合、シャーシ部分については、千葉市内の日野自動車株式会社の支店にて、^{ぎそう}機装ポンプ等については船橋市内の株式会社モリタの支店にて対応可能である。



議案第12号 四街道市特別職の職員等の給与、旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について (可決)

国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、選挙長等の報酬額を改定するもの。

質

投票所及び期日前投票所の投票管理者について、交代制をとった場合、報酬額はどのように算出するのか。

答

投票管理者の交代はなく、各投票所に1人と定めている。

質

投票管理者が休憩をとる際はどのように対応するのか。

答

投票管理者が食事での休憩をとる際は、庶務主任が投票管理者の職務代理者になる。

陳情第4号 市政だより四街道市人口流動記載事項への加筆陳情 (採択)

(執行部に対する質疑)

質

本陳情を採択した場合、どのような形で市政だよりに反映することができるか。

答

本陳情は、市政だよりの裏面に記載された住民基本台帳人口の記載に、転居、死亡等の人口増減におけるマイナスインプラスの要因を加え、市の人口推移の変化を知るという内容である。

現在、使用するシステムでは、住民基本台帳人口の内訳を出力できる状態ではなく、実施するためには別途システム改修やシステムエンジニアへの依頼などの予算が必要になる。

また、例えば、人の動きが多い3月や4月と、他の月では状況が異なるため、人口推移の傾向を確認するためには、ひと月分又はふた月分の市政だよりの情報だけでは、傾向が掴みづらいのではないかと考えている。

以上のことから、本陳情のとおり人口動態の内訳を掲載することは、現時点では難しいものと考えている。

質

必要となる予算について詳細な説明を。

答

ベンダーにデータ抽出を依頼する場合、おおよそ月10時間程度の作業を見込んでおり、月額8万円、年額で約100万円程度かかるものと想定している。

質

本陳情の意図を汲んで、市民に詳細な状況を公表できるよう取り組んでほしいが、どのように考えているか。

答

人口推移等については、これまで以上に市民の関心が高まってきているところと感じている。他市のホームページ等を見ると、人口増減を年度単位で公表しているところもあるため、先進自治体の例も確認しながら検討していきたいと考えている。



都市環境常任委員会

議案第6号 四街道市水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (可決)

水道法施行令及び水道法施行規則の一部改正に伴うもの。

質

第3条第2号について、学校教育法による大学

等における修得科目が、現行では土木工学科またはこれに相当する課程を修める必要があったが、土木工学科、機械工学科もしくは電気工学科、またはこれらに相当する課程に改正することだが、これまでは土木工学科またはこれに相当する課程を修得した人でないと水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者になれなかったという認識でよいのか。

答

ご認識のとおりである。これまでは電気工学科等の指定はなかった。



議案第10号 令和7年度四街道市一般会計補正予算(第2号) (可決)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億2206万6千円を追加し、補正後の予算総額を365億6017万8千円とするもの。

〈都市環境常任委員会所管事項〉

◆クリーンセンター管理運営事業
ごみ処理施設総合計画策定業務委託料1664万3千円の増額について

質

増額の経緯について、詳細な説明を。

答

次期ごみ処理施設について、広域化に関し協議することを方針としたことに伴い、次期ごみ処理施設が運用を開始するまでの間においては、現施設の安定的な稼動が不可欠であり、基幹的な設備機器類の更新が必要となることから、基幹改良工事を実施する予定である。

そのため、基幹改良工事を国の交付金を活用して実施するにあたり、必要となる地域計画及び長寿命化計画の2つの計画を策定するため、予算を計上するものである。



みそら歩道橋

質

◆橋梁長寿命化等対策事業
3086万4千円の増額について
みそら歩道橋で損傷の可能性がある橋梁の調査及び復旧工事を段階的に行うにあたり、現在損傷している上部工の撤去工事に必要な費用を補正計上することだが、損傷に対する原因者からの支払い状況はどうか。

答

また、全額が一般財源となっているが、第三者が歩道橋を損傷させたことにより生じた本事業の費用に対し国や県からの補助はないのか。

原因者から委託費の支払いがあったが、ほかの費用については、未だいただいていない。

また、補助については、事前に県に対し確認を行ったが、対象となるものはなかった。



議案第11号 令和7年度四
街道市下水道事業会計補正
予算(第1号) (可決)

質 収益的収入及び支出について、収入を3644万6千円、支出を2188万3千円、それぞれ増額し、資本的収入及び支出について、収入、支出を1億6135万円、それぞれ増額するもの。

◆下水道事業収益の営業外収益2549万9千円の増額について

質 大規模下水道管路特別重点調査等に要する費用とのことだが、詳細な説明を。

答 八潮市で発生した道路陥没事故を受け、国から

重点調査の実施要請があり、内径2メートル以上の管路で平成6年以前に設置された下水管路を対象に調査を行うものである。

これにより陥没に繋がるような事故が起こるかどうかの調査を行い、事故が起こりそうな箇所が確認された場合には、対策工事を今後行っていくことになる。

教育民生常任委員会

議案第10号 令和7年度四
街道市一般会計補正予算(第
2号) (可決)

〈教育民生常任委員会所管事項〉

◆生活保護給付事務事業

生活保護システム改修委託料162万8千円の増額について

質 物価高騰対策として本年10月から特例加算が

500円上乗せされるとのことだが、この上乗せへの対応は今回のシステム改修に含まれているか。

答 生活扶助基準のうち、物価高騰対策として令和

5年10月から適用している臨時的加算に加えて、本年10月から500円の追加加算を実施することになる。

これに対応するためのシステム改修委託料として、92万4千円が今回の補正に含まれている。

◆子ども医療対策事業

子ども医療費システム改修委託料59万4千円の増額

◆ひとり親家庭等支援事業

ひとり親家庭等医療費システム改修委託料59万4千円の増額について

質 医療費助成のオンライン資格確認の導入にあたり、マイナンバーカードに医

療費助成の受給者情報を紐づけし、医療費給付業務をオンライン化するための費用とのことだが、詳細について説明を。

答 市の医療費システムに登録された医療費助成に係る資格情報をネットワーク

回線を通じて、デジタル庁が開発したPMHシステムに登録できるように改修するものである。

この改修により、PMHシステムに登録された患者の情報を、医療機関などがシステムを通じて確認できるようになるため、患者が紙の受給者証を携帯する必要がなくなるなどのメリットがある。

◆公民館管理運営事業

四街道公民館空調設備更新工事設計委託料220万円の増額について

質 四街道公民館の空調設備の更新に係る設計を行

うための費用とのことだが、どのようなスケジュールで執行する予定か。

答 7月上旬に契約課へ設計委託に係る契約依頼

を行い、10月上旬に設計書が納品されるよう計画している。

設計書納品後は、11月中旬に更新工事に係る契約を締結し、11月下旬には着工したいと考えている。



四街道公民館

令和7年第2回（6月）定例会 議決結果一覧

本会議と委員会のいずれにおいても、出席した全議員が賛成した議案
(委員会審査を省略した議案を含む)

※議長は本会議の採決に、委員長は委員会の採決には加わりません(可否同数の場合を除く)

議案	第1号	専決処分の承認を求めることについて	議案	第9号	財産の取得について
	第2号	専決処分の承認を求めることについて		第10号	令和7年度四街道市一般会計補正予算(第2号)
	第3号	専決処分の承認を求めることについて		第11号	令和7年度四街道市下水道事業会計補正予算(第1号)
	第4号	四街道市予算の執行に関する市長の調査等の対象となる法人を定める条例を廃止する条例の制定について		第12号	四街道市特別職の職員等の給与、旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	第5号	四街道市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について		第13号	令和7年度四街道市一般会計補正予算(第3号)
	第6号	四街道市水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	発議案	第4号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出について
	第8号	財産の取得について		第5号	国における令和8年度教育予算拡充に関する意見書の提出について

本会議において賛否が分かれた議案等

○：賛成　×：反対 ■ 議長は、本会議の採決には加わりません ※可否同数の場合は議長が裁決します			結　果	芝 崎 剛 介	石 井 幸 夫	ふ じ わ ら ち か こ	六 田 喜 彦	大 谷 満 子	阿 部 百 合 子	宮 城 そ う い ち	飯 豊 明 久	欠 員	岸 本 潤 一 郎	田 中 徳 彦	成 田 芳 律	長 谷 川 清 和	森 本 次 郎	大 越 登 美 子	坂 本 弘 毅	関 根 登 志 夫	西 塚 義 尊	戸 田 由 紀 子	石 山 健 作
議 案	第 7 号	財産の取得について	原案可決 (賛成多数)	×	○	×	○	○	○	×	○	－	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
陳 情	第 4 号	市政だより四街道市人口流動記載事項への加筆陳情	採択 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	×	○	×	○		○	×	×

委員会において賛否が分かれた議案等

○：賛成 ×：反対 ■ 委員長は、委員会の採決には加わりません ※可否同数の場合は委員長が裁決します		付託委員会結果	芝崎剛介	石井幸夫	ふじわらちかこ	六田喜彦	大谷満子	阿部百合子	宮城そういち	飯豊明久	欠員	岸本潤一郎	田中徳彦	成田芳律	長谷川清和	森本次郎	大越登美子	坂本弘毅	関根登志夫	西塚義尊	戸田由紀子	石山健作
議案	第7号	財産の取得について	総務 原案可決(可否同数)	×	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	×	-	-	○	-	-	○
陳情	第4号	市政だより四街道市人口流動記載事項への加筆陳情	総務 採択(賛成多数)	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	○	-	-	×

一般質問

第2回（6月）定例会では6月13日、16日～20日の6日間、16人の議員による一般質問が行われました。

市議会ホームページの「議会中継」から一般質問の様子を動画で視聴いただけます。

会議録は市議会ホームページの「会議録」（第2回定例会分は8月下旬公開予定）、または、市立図書館もしくは市役所本庁舎本館1号棟（新築棟）3階の情報公開室にてご覧ください。



答 令和5年度から6年度にかけて地域計画を策定する過程で、各地区の農家から聴き取りを行ったところ、若い農業者に農地を集約していきたいという意見が多くあった。

問 耕作放棄地の削減、農地・農業人口・農業生産拡大のための区画整理、規模拡大・機械化による市農業の革新的強化策について伺う。

答 多くは適正運営がなされ、一つの業であることから、市の抑制施策は考えていない。県条例の趣旨である住民生活の安全確保、生活環境の支障防止の堅持が重要と考える。

問 ヤードは環境リスクと騒音景観治安問題で市のイメージダウン、子育て世代移住促進・市の資産価値に悪影響。市独自の対策を伺う。



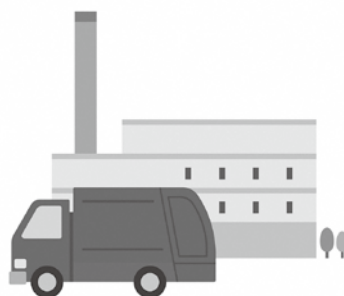
ヤード・農業衰退・清掃工場問題の革新的解決策
チャレンジみらい 岸本 潤一郎



録画映像

問 全国のクリーンセンターは最新ごみ発電・排熱技術で公共施設の電気・空調を賄い費用削減、災害時非常用発電所として活用。本市の活用戦略を伺う。

答 ごみ発電、排熱の活用については、今後、施設整備基本計画を策定する中で、施設規模に応じた供給可能な熱量を計算した上で、熱量や利用形態に応じた、熱エネルギーの供給の在り方を検討していく。





市営駐輪場の指定管理者による 条例違反を問う

チャレンジみらい 六田 喜彦



録画
映像

問

市営駐車場・自転車等駐車場の今年度の定期利用者への許可証交付漏れが発生している。新指定管理者による交付状況を伺う。

答

指定管理者への聞き取りの結果、制度の理解不足から「自転車等駐車場利用登録許可証」の発行は行われていなかったが、発行の徹底を指示し、令和6年度の利用者には謝罪文を、令和7年度の利用者には謝罪文と「自転車等駐車場利用登録許可証」を指定管理者から郵送する準備を進めている。



問

重い障がいを持つ家族を介護する方にとって、将来を相談する窓口がわかりにくい。地域生活支援拠点や他の窓口を統合するなど一層の面的整備を進める考えがあるか伺う。

答

提案のあった内容を含め、検討する。



市政への取り組み課題

いぶき 飯豊 明久



録画
映像

問

超党派の独自調査で子育て世代の約9割が政策で「子どもをもう1人産もう」と思えたことがないという調査結果について市の見解を伺う。

答

一人ひとりが日々切実な悩みや困りごとを抱えながら、子育てに向き合っている結果の表れであると考えている。

本市としても、本年3月に策定したこども計画に掲げる施策を県や国と連携しながら着実に推進することで、子育て環境の更なる充実に努めていく。

問

外国籍による多数の養子をとったので児童手当が欲しいといった際の窓口での対応方法について伺う。

答

「平成23年度における子ども手当の支給等に関する特別措置法」では、子どもに対して国内居住要件が定められ

ているが、今後国内に居住する、多数の子を養子にした方から申請があった場合は、県や国に対して照会するなどして、適切に対応していく。

問

成田空港第3滑走路建設に向けた人口流入対策とこの機会を活かした企業誘致について伺う。

答

「成田空港活用協議会」及び「印旛地域成田空港連携勉強会」で、様々な構成員との情報交換を行い、進出企業や人口流入対策の把握に努め、得られた情報を企業誘致や各所属における人口流入対策に活用していく。





若者のための支援、 取り組みについて

公明党 大谷 満子



録画
映像

問

中学校の部活の楽器のための基金設立が必要と思うが市の見解を伺う。

答

部活動の備品は、四街道市中学校部活動補助金交付要綱に基づき購入しているほか、教材用の備品を併用している状況である。

楽器に限らず、備品は、学校に配当している予算での購入のほか、学校からの要望を踏まえ、その必要性などを精査し、別枠で予算計上することで対応している。

中学校の部活動で使用する楽器のための基金の設立は、他の部活動との公平性の観点から難しいものと考えている。

問

総合公園を活用して市と商店会と共同でフリーマーケット・お譲り会を開催することについて伺う。

答

総合公園は、広い駐車場やトイレがあり、ご提案のイベントの開催に良い条件がそろっている。イベントの開催は、活性化につながると考えられるので、総合公園での開催可能性について、商店会関係者と検討していく。

問

メタバース婚活に代わるバスお見合いの開催の検討について伺う。

答

今年度のメタバース婚活事業の実施状況を踏まえ、今後の効果的な結婚支援について、研究していく。



全ての人が選ばれる街に チャレンジみらい 森本 次郎

チャレンジみらい 森本 次郎



録画
映像

問

千代田地区の通学路交通安全対策工事の詳細と、地域住民への周知について伺う。

答

工事箇所は、通学路合同点検の要対策箇所に位置付けられている、八木原小学校前の市道千代田49号線ほか2路線の一部区間となっており、工事内容は、通行車両の速度抑制を図るため、車線幅員を縮小し、交差点部のカラー舗装などを実施する。

昨年8月に地元自治会等の関係者が集まり合同点検を実施し、対策内容について協議を行った。その後、千代田中学校、八木原小学校に対して対策内容の説明を行い、自治会に対して千代田地区の交通安全対策についての報告をしたところである。

今後、工事の実施の際は、地元自治会に同意書をいただき、

問

次期清掃工場用地の汚染残土処理に要する約40億円について、損害賠償で賄えない過半の金額は、どう財源を捻出する考えなのか。

答

汚染土壌の対策に係る費用の財源は、補助金等の活用が難しいため、一般財源となる。

問

地域公共交通の確保には、完全自動運転の導入が肝要だが、茨城交通で行っている国交省・経産省の実証実験に取り組めないか。

答

ドライバーの確保が難しい中、自動運転が有効な手段の一つとして考えられていることは確かだが、本市にとって適切であるかは、道路の状況等もあわせて研究する。



現在と将来の魅力ある街のために

新時代 石井 幸夫



録画
映像

問

本市の魅力を市内外に情報発信し市民の市への愛着や誇りを醸成して、活性化に結びつけるシティセールスの進捗状況について伺う。

答

東関東自動車道に架かる陸橋を活用したPR横断幕は、キャッチコピーを公募し、市民とともに市の認知度向上に向けた取り組みを行っている。プレスリリースは、令和6年度に62件実施し、新聞、テレビ、ウェブ媒体などに1794件掲載された。今後もシテイプロモーションを全庁的な取り組みとして推進していく。

問

本市で結婚したい若者を増やすため、思い出に残るオリジナルのプレミアム婚姻届の検討について伺う。

答

本市では、サクラソウをデザインしたオリジナル婚姻届を作成し、希望者に配布している。昨年度には、結婚した2人の思い出に残るようなフォトブースを市役所庁舎に設置するとともに、婚姻届を提出したカップルにハート形のスティックバルーンを配布し、市独自の取り組みで結婚を祝福している。

問

市有不動産売却収入額、及び賃料収入額、また広告収入額それぞれの金額について伺う。

答

令和5年度決算において、市有地売却代金は、物井工業団地内の土地などで1683万5124円、市有地貸付料は、鷹の台公共公益用地などの貸付で、230万9549円、広告収入料は、広告付き市域地図情報案内板の広告事業料などで491万7206円である。



地域環境とおくやみ窓口について

公明党 田中 徳彦



録画
映像

問

一般廃棄物処理計画の年間排出量の数字を決める根拠は何か伺う。

答

大枠として、令和3年度に策定した四街道市一般廃棄物処理基本計画（中間見直し）の中で「家庭系ごみ処理手数料制度」導入により可燃ごみが10パーセント削減、雑がみ分別の啓発等により資源へ3パーセントの移行をベースとし、さらに、直近複数年のごみ・資源物の排出傾向及び住民基本台帳人口の推移を基に算定している。

問

二酸化炭素吸収量の増加で、吸収効果の高い杉、ひのきなど樹木で形成される森林の整備、保全を進めることが重要だと考えているようだが、それに繋がる取り組みがあるのか伺う。

答

県が、近隣市を含めた広域での森林整備計画を策定するために、令和5年度から6年度にかけて調査を実施済みで、この調査結果により整備計画が今後示される予定である。

問

令和3年3月議会において、おくやみに関する手続きのため窓口の一本化を要望したが、その後いかがか。

答

遺族の方々に必要な様々な手続きを一本化した窓口で支援するおくやみコーナーのニーズは高まっていると認識している。このため、市総合計画に位置付け、令和9年度に開設・運営できるよう実施手法の検討を進める。

避難所の環境整備



公明党 西塚 義尊

録画
映像

問

高齢者や障がいのある方が避難所で快適に生活できるよう手すり付きトイレチェアの備蓄を進めるべきだが市の考えを伺う。

答

市では、手すり付き簡易トイレを備蓄していることから、トイレチェアを備蓄する計画はないが、トイレチェアの有用性や必要性については調査研究をしていく。

問

避難所に避難している視覚や聴覚に障がいのある方への情報アクセシビリティについて市の取り組みを伺う。

答

避難所運営マニュアルに示す、「配慮が必要なもの」を踏まえ対応するとともに、協力団体や専門ボランティアの支援を受けながら対応する。

問

安全で快適な避難所環境の整備に女性人材を活用すべきと考えるが、市の取り組みを伺う。

答

地域防災計画や避難所運営マニュアル等に、その重要性を明記するとともに、防災セミナー、出前講座、地域での防災訓練等、あらゆる機会を通じ、区・自治会等に対し、自主防災組織や避難所運営委員会における女性の参画を呼びかけている。

また、災害時に指定避難所の開設運営を支援する市避難所配備職員についても、可能な限り多くの女性職員を指定し、避難所において必要な配慮に対応できる体制を整備している。



物価高騰の続く中、

くらしを守る自治体に



無会派 阿部 百合子

録画
映像

問

現在上下水道で、国からの交付金を活用している事業があれば、その内容を教えていただきたい。

答

水道では、井戸から浄水場へ送水する導水管の更新工事、浄水場の配水池の更新工事及び重要給水施設に配水する管路の耐震化工事である。また、下水道では、施設の点検・調査、マンホールの蓋の交換工事、管路の改築工事などである。

問

地域公共交通計画に対して、自治会に聞く場面はあるのか。

答

グリーンスローモビリティの新たな実証実験に関する説明会を8月に開催する予定であり、対話に向けた第一歩目として、地域ごとの状況についても、直接話を伺える機会にしたい。

問

こども誰でも通園制度では、更なる保育者・人材確保が求められる。現在でも人手不足の事業所で可能か、お聞きする。

答

制度の実施に当たり、保育者の確保が課題となるが、保育所等の空き定員の枠を活用して受入れを行う余裕活用型は、同年齢の在園児と同じクラスへの受入れを基本としており、保育者を新たに雇用することなく、配置基準を満たすことが可能な実施方法である。

このため、各保育所等の空き状況に応じて、対応可能な範囲内で、こどもの受入れについてご協力をいただけるものと考えている。



安心・安全なまちづくりに向けて

無会派 長谷川 清和



録画
映像

問

四街道駅北口の喫煙所撤去で近隣に民間の喫煙所が増えたことにより、特に通勤通学者の副流煙のリスクが増えている。分煙に向けた再検討の必要があると考えられているが、伺う。

答

公共施設等利用者の望まない受動喫煙を防止するとともに、市として健康なまちづくりを推進することを目的として喫煙所を撤去したものであることから、現時点で新たに分煙施設を設置する考えはないが、他自治体の事例を研究していく。飲食店の野外喫煙所については、歩行者に影響を及ぼすことがないよう、喫煙者のマナー向上に向けた啓発等に努める。

問

市民を守るための高額な消防車両が普段雨ざらしとなっているのを見受け

るが、現状どのように保管をしているか伺う。

答

消防本部庁舎の車庫内には、稼働割合の高い5台の消防車両を保管しているところだが、車庫の狭隘化^{きょうあい}により、それ以外の消防車両については、一般来客者の駐車場所である、庁舎脇駐車場において保管しているのが現状である。

問

防犯カメラの増設が必要と考えるがいかがか伺う。

答

防犯カメラは、全て四街道警察署と協議をし、市内の交通量の多い幹線道路や交差点等に設置しており、犯罪抑止等に効果を発揮している。

このことから、増設の必要性については、今後も地域の治安や犯罪の発生状況等を考慮した上で判断する。



未来を担うこどもの育ちを支える

新政 戸田 由紀子



録画
映像

ヤングケアラーへの支援

問

ヤングケアラーへの支援には教育と福祉の連携が欠かせない。スクールソーシャルワーカーの増員により期待される効果は。

答

相談業務に加え、学校のケース会議に参加し教職員に助言の機会を増やしたり、相談者を医療や福祉の関係機関につないだりするという業務を拡充することができるようになった。引き続き、児童生徒が抱えている問題に対して保護者や教職員、関係機関と連携しながら、支援を行っていく。

問

今後の取り組みとして、ケアラー支援条例の制定についていかがお考えか。

答

ケアラーの年齢を問わない支援体制に向け、ケアラー支援条例の制定も視野に入れ、調査・検討を始めていると

ころである。

まずは、本市におけるケアラーの認知度を確保するため、地域福祉計画策定のためのアンケートにおいて、ケアラーの認知に関する項目を設定したところである。

文化センターの改修工事と「こどもまんなかのまちづくり」

問

中庭とフリースペースの運営を大学生、高校生、小中学生、不登校の子どもたちに委ねてみてはいかがか。

答

ハード整備のみならず、運営についても子どもたちの成長につながるように全庁をあげて取り組んでいく。今後、子どもたちの豊かな発想を活かしたフリースペースの運営方法も含め、市民の皆様とともに市民が集える施設をみんな目指したいと考えている。



行政サービス向上のために

新政 成田 芳律



録画
映像

問 成果連動型民間委託の活用による本市の健康づくりについて検討する価値はあると考えるがいかが伺う。

う。

答 成果連動型民間委託契約方式による社会課題

の解決については、特に医療・健康・介護分野などで成功事例が増えており、公共サービスの質向上が期待される手法とされている。

しかし、その一方で導入には技術やコストが伴うため、本市としては他自治体の先進事例を参考に、その活用可能性を注視していく。

問 生成AIの活用及び総務省が行っている職員人材育成事業の活用についていかが伺う。

答 生成AIを安全かつ効果的に活用するため、8月

頃の開催を目的に、生成AIの基礎知識、プロンプトの活用等を含む職員研修を準備している。このほか、地域情報化アドバイザー制度等の活用を予定しており、職員のデジタル化への意識醸成を高めていきたい。

問 本市のホームページのUI、UXつまり使い勝手について課題がないか伺う。

答 現在のページレイアウトの全体構成を構築して

から期間が経過しているため、最新の機能やデザインが反映できていない点や、必要な情報に到達するまでの階層が深い点などを課題として認識している。定期的な情報整理やディレクトリ階層の見直しなどを行い、適宜改善を進めるとともに、全面的なリニューアルも視野に利便性の向上に努めていく。



四街道市の明るい未来に向けて

政まつりごと 宮城 そういち



録画
映像

問 公園の池の水質や清掃状況について、どのような管理を行っているのか伺う。

答 公園内の池は、公園周辺の道路排水などを利

用しているため、水質調査は、長期に渡り異常が発生した場合などに実施する。

清掃については、定期的な池の中の土をさらう浚渫^{しゅんせつ}などは実施していないが、日常管理の中でごみの除去を行うなど状況に応じた対応を図っている。

問 本市における動物の殺処分の現状と、殺処分ゼロに向けた今後の方針について伺う。

答 本市の殺処分数は、市町村単位で公表されていないため把握していないが、県内の殺処分は、動物愛護管理法が改正された平成24年度と比較し、直近の令和5年度

は大幅に減少している。今後の方針は、県と同様、本市も殺処分ゼロを目指している。今後とも、犬・猫の不妊去勢手術の促進や犬の放し飼いの禁止など、市ホームページなどで周知するとともに、今年度は、新たに犬・猫などの命の大切さを学ぶ授業を小学校で実施している。

問 全国多くの自治体で発生している精神障がい者の精神障がい者加算ミスについて、本市における調査の方針を伺う。

答 生活保護の適正実施の観点から、過去5年間全ての対象者に対する調査を実施する必要性は認識している。調査については、通常業務と並行して進めることになるが、年度末までには完了させたいと考えている。

生活保護の適正実施の観点から、過去5年間全ての対象者に対する調査を実施する必要性は認識している。調査については、通常業務と並行して進めることになるが、年度末までには完了させたいと考えている。



次世代に誇れる四街道を！

チャレンジみらい 坂本 弘毅



録画
映像

問

本市の最大イベントでもあるふるさとまつりだが、開催規模を維持していくため今後市として取り組んでいくべきことはあるか。

答

近年の物価高騰により開催経費が増加しており、同規模の開催が困難な状況になっている。こうした状況を踏まえ、更なる創意工夫による運営方法の見直しにより支出を削減している。また、収入増にも取り組んでいく。

問

本市のシンボルの一つでもある松並木通りだが、維持管理に向けコスト面も含め今後どのように考えながら進めていくか。

答

松は老木のため、枯れ枝落下事故等の予防保全として、剪定や伐採を実施している。また、4年に一度、松枯れ防止剤や活力剤を注入し、適切な

維持管理に努めている。

四街道駅前広場、松並木通りを対象にボランティアを募集し、令和5年度から高校生による植栽を開始し、今年度は区画の年間管理を企業や団体からも募り、アマゾンジャパン合同会社ほか2者に参加いただいている。

問

物井川橋梁亀崎橋台跡だが、県内最古の鉄道遺構でもあり、魅力的な地域資源という観点から情報発信や活用方法を積極的に検討するべきだと思うがどうか。

答

現在、市ホームページ等による情報発信や四街道市文化財ボランティアガイドとの共催による文化財散歩のコースの一つとして取り入れるなど活用しているが、総武鉄道が最初に開通した区間における現存する唯一の鉄道遺構のため、より一層の周知に努めていく。



急がれる、森林整備の重要性

いぶき 大越 登美子



録画
映像

問

森林保全についての市の考えを伺う。

答

危険木の伐採なども含め、計画的に森林を整備・保全していくことは、重要と認識している。

県が、近隣市を含めた広域での森林整備計画を策定するた

めに、令和5年度から6年度にかけて調査を実施しており、この調査結果により整備計画が今後示される予定である。

市では、この計画に基づいた森林の整備、保全を進めていく。

問

県との協議で進めていくことはどのようなことか伺う。

答

県による広域連携の森林整備計画に基づく森林整備事業において、県と協議しながら、整備の優先順位や森林所有者の意向調査などを進めていく。

問

次の世代へ森を残していくことの重要性を感じており、そのための財源は確保されている森林環境譲与税の利活用の方針を具体的に示していくことをお願いしたいがいかがか。

答

市は令和2年に「四街道市森林環境譲与税の活用に向けた基本方針」を整備している。

この基本方針の中では、森林整備の実施方針として、「特に生活空間と密接する森林及び、病害虫に侵され倒木の危険がある森林を中心に森林づくりが進むよう支援する」としている。

具体的な利活用の内容については、基本方針に基づき、森林協議会とも協議しながら検討していく。



市政について

政まつりごと 芝崎 剛介



録画
映像

問

清掃済みとされる四街道駅前トイレで大量の汚れが確認されたことから、清掃状況の市の評価と、市の点検体制に問題がなかったのか伺う。

答

駅前トイレの臭い・汚れについて、この1年で苦情が増え、職員による清掃を実施したところ、床面等清掃が行き届いていないことを確認した。これまで市の点検は、便器・洗面台等の確認にとどまり、全体のチェックが不十分であった。

今後は、チェック体制を強化するとともに、機械洗浄等清掃方法の改善を図り、清潔なトイレ環境の確保に努める。



問

いちご返礼品の誤記が3年間放置されていた件について、市の登録確認体制や事実誤認を招いた報道内容に問題はなかったのか伺う。

答

毎年度の継続申請時も含め、いちごの品種登録は確認せず、事業者の誤認を認識できなかった。品種登録を確認せず返礼品を登録したことは市の責任で、今後は丁寧な確認で再発を防ぐ。

また、報道発表は、寄附者やいちごの品種登録を行っている生産者へ配慮した表現に努めた結果、事実をシンプルに伝えることが適当と判断したものの、報道発表のあり方は今後考えていきたい。

市議会の傍聴について ～市政を身近に知るためにも傍聴してみませんか～

- ・傍聴受付場所 市役所本庁舎本館1号棟（新築棟）4階 傍聴ロビー
- ・受付開始時間 会議開会 30分前から

10月1日から市役所の開庁時間が変更となります。午後4時30分以降の庁舎への出入りは時間外出入口をご利用ください。

[受付の要否]

	受付の要否	傍聴場所
本会議 ※1	必要	①傍聴席（28名） ②親子席（4名）・車いす席（2名） ・席は先着順となります。 ・上記②は議会事務局にて受付を行います。
	不要	③傍聴ロビー（映像・音声） ・議場内の映像がモニターに表示されます。
委員会 ※2	必要	①委員会室内傍聴席 ②傍聴ロビー（音声のみ）

※1 本会議は、議案などを審議し、議会の最終的な意思を決める会議です。

本会議の様子はインターネットにより中継を行っています。

傍聴席が背景の一部として映り込むことがありますので、ご承知おきください。

※2 委員会は、議会に提案された議案などを詳しく専門的に審査するため設置されている常任委員会や議会の運営に関する事項などについて調査等を行う議会運営委員会、必要に応じて議決により設置される特別委員会があります。委員会の傍聴は、委員長の許可制となっており、会議ごとに傍聴の許可または不許可が決定されます。なお、個人情報等の取り扱いがある案件については、会議中に退出していただくことがあります。

全国市議会議長会表彰

令和7年5月20日に開催された全国市議会議長会第101回定期総会において、評議員を務めた議長に感謝状が贈られ、また、3名の議員が特別表彰されました。

6月定例会初日に議場にて感謝状及び表彰状の伝達式が行われました。

評議員 感謝状



せきね としお 議長
関根 登志夫 議長

議員25年表彰



はせがわ きよかず 議員
長谷川 清和 議員

議員25年表彰



とだ ゆきこ 議員
戸田 由紀子 議員

議員25年表彰



いしやま けんさく 議員
石山 健作 議員

編集後記

厳しい残暑が続いてお
りますが、体調を崩して
いませんか。

市議会では、まちの課
題に向き合い、皆さまの
暮らしに寄り添った政策
の実現に努めています。
前号から始まった写真の
改革も、ご好評をいただ

きうれしく思います。
これからも「伝わる議
会だより」を目指して、
工夫を重ねてまいりま
す。
(ふじわら ちかこ記)



9月定例会 会期日程案のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
8/31	9/1 本会議 開会	2	3 本会議 議案審議	4 都市環境 常任委員会	5 教育民生 常任委員会	6
7	8 総務 常任委員会	9 本会議 代表質問	10 本会議 一般質問	11 本会議	12 本会議	13
14	15 敬老の日	16 本会議 一般質問	17 本会議 一般質問	18 決算審査 特別委員会	19 決算審査 特別委員会	20
21	22 決算審査 特別委員会	23 秋分の日	24	25 決算審査 特別委員会	26	27
28	29 本会議 議案総括審議 閉会	30	10/1	2	3	4

※会期日程等は変更になる場合がありますので、市議会ホームページをご覧ください。
くが議会事務局までお問い合わせください。 TEL043-421-6152 (直)